
「変形性関節症の病態解明における研究協力」

に関するお知らせ

この度、以下の研究について、当院で診療を行なった患者さんの医療情報の提供を行います。本研究は、防衛医科大学校研究倫理委員会の承認を得て、本院医院長の許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはございませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究概要

1. 研究の対象となる方

西暦 2025 年 11 月 1 日～西暦 2030 年 3 月 31 日の期間に豊岡第一病院を受診し、関節疾患（変形性関節症など）または外傷（骨折など）により、関節置換術などの手術を受けられる患者さんを対象とします。手術で通常廃棄される関節や周囲組織の一部を研究に使用します。この研究のために新たな処置や負担をお願いすることはありません。

2. 研究の目的

変形性関節症における軟骨組織の分子変化や細胞の状態を解析し、病態の進行や修復に関わる仕組みを明らかにすることで、将来的な診断や治療法の開発に役立てることを目的としています。

3. 研究機関

防衛医科大学校倫理委員会承認および本院院長許可後～西暦 2030 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2025 年 11 月 1 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

本研究では、関節置換術時の通常廃棄される関節や関節周囲組織の一部を研究試料として使用します。診療の過程で得られた医療情報を、お名前や生年月日などの個人を特定できる項目を除いたうえで番号を付けて管理し、研究に利用します。この番号によって管理することで、研究担当者が個人を特定することはできません。

2. 試料・情報の採取方法

研究試料は、通常廃棄される関節や周囲組織の一部を採取します。この研究のために新たな処置や採血を行うことはなく、患者さんに追加の負担はありません。採取した試料は、病態の状態や性質を詳しく調べるための分析に用います。

3. 試料・情報を利用するもの（研究実施機関）

防衛医科大学校、筑波大学、早稲田大学、物質・材料研究機構

4. 試料・情報の管理責任者

豊岡第一病院 医院長 山根誓二

5. 試料・情報の提供方法等について

試料や情報は、お名前などの個人を特定できる項目を取り除き、研究専用の番号を付けて管理します。そのうえで、必要に応じてデータは暗号化して送付し、検体は密閉容器を用いて安全に輸送します。送付先では個人を特定することはできず、試料や情報は研究目的の範囲内でのみ使用され、研究終了後は適切に廃棄または削除されます。

お問い合わせ

本研究に関してご不明な点や、診療情報の利用に同意されない場合、あるいは質問がある場合には、下記までご連絡ください。ただし、ご連絡をいただいた時点で、既に研究の結果が論文などで公表されている場合には、その結果やデータを後から削除・廃棄することができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

連絡先

〒359-8513

埼玉県所沢市並木 3-2 防衛医科大学校 整形外科科学講座

教授 堀内 圭輔（担当： 佐々木 大雄）

電話番号 04-2995-1663（医局直通）（平日 10 時から 16 時）

メールアドレス hsasaki@ndmc.ac.jp

○ 研究課題名： 関節組織における間葉系幹細胞とその微小環境の探索

○ 研究責任者： 防衛医科大学校 防衛医学研究センター 助教 杉山夏緒里